

各位

会社名 大日本塗料株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 里 隆幸  
 (コード: 4611、東証プライム)  
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 永野 達彦  
 (TEL 06-6266-3102)

**2025年3月期中間業績予想と実績の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ**

2024年5月10日に公表いたしました2025年3月期中間連結会計期間の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において2025年3月期通期の業績予想の修正について決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期中間連結業績予想と実績の差異 (2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,000	1,900	2,050	1,800	63.24
今回発表実績 (B)	36,135	2,524	2,764	2,716	95.42
増減額 (B - A)	135	624	714	916	
増減率 (%)	0.4	32.9	34.9	50.9	
(ご参考) 前期中間期実績 (2024年3月期第2四半期)	36,371	2,715	2,961	1,956	68.78

2. 2025年3月期通期連結業績予想の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	74,000	4,250	4,500	3,800	133.50
今回発表予想 (B)	74,000	4,800	5,000	4,300	151.07
増減額 (B - A)	-	550	500	500	
増減率 (%)	-	12.9	11.1	13.2	
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	71,940	4,901	5,336	4,600	161.70

3. 差異及び修正の理由

当中間期の連結業績につきましては、国内塗料事業及び照明機器事業において付加価値の高い製品の拡販注力及びかねてより推進している価格是正の効果により、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益は2024年5月10日に公表した前回発表予想を上回りました。

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は国内塗料事業における住宅市況の低迷を背景とした建材用塗料の需要減少、並びに海外塗料事業における東南アジア市場及び中国市場の日系自動車メーカーの生産減少による自動車部品用塗料の需要減少が懸念されます。一方で、国内塗料事業においては構造物用塗料の需要回復及び建材用塗料を除く工業用分野では堅調な需要が見込まれる

ことに加え、照明機器事業においてはインバウンド需要や再開発需要の継続により商業施設や宿泊施設向けに堅調な需要が見込まれます。これらの結果、売上高につきましては前回発表予想を据え置いております。利益面については、下半期においてはシステム関連投資に伴う一過性の費用計上を見込んでおりますが、上記の需要環境を踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ前回発表予想を上回る見通しです。

なお、配当予想につきましても、期末配当予想は前回発表予想から9円増額、前期実績からは14円増配の1株当たり49円に修正することといたしました。詳しくは本日公表の「2025年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 本資料における上記の予想を含む記述は、発表日現在に入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や結果は予想数値あるいは見通しと異なる場合があります。今後、業績予想の修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上